

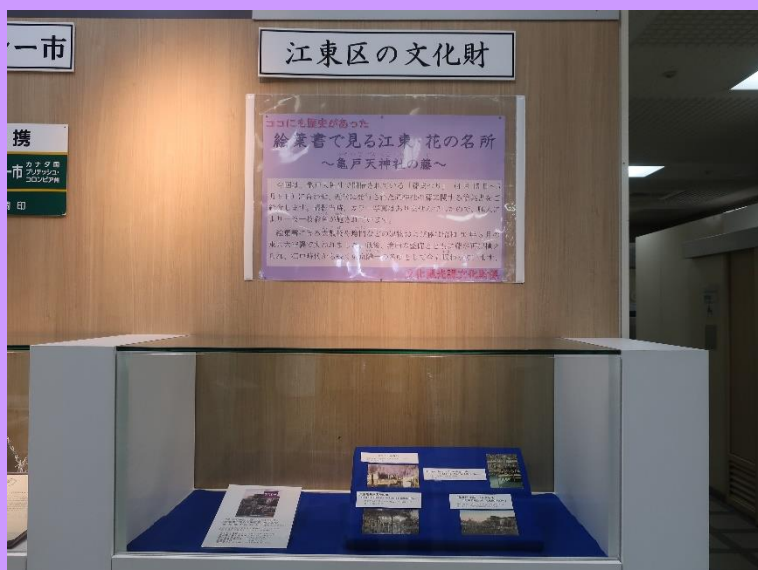
ココにも歴史があった

えはがき み こうとう はな めいしょ 絵葉書で見る江東・花の名所

かめいどてんじんしゃ ふじ ～亀戸天神社の藤～

こんかい
今回は、亀戸天神社で開催されている「藤まつり」（4月15日～5月5日）にあわせ、近代に
はっこう どうじんじゃ かん しょうかい さつえいとうじ しゃしん
発行された同神社の藤に関する絵葉書をご紹介します。撮影当時、カラー写真はありませんでしたので、職人により一枚一枚彩色が施されています。

絵葉書に写る太鼓橋や瓊門などの建物および藤は昭和20年3月の東京大空襲で失われました。戦後、境内の整備とともに藤が再び植えられ、江戸時代から続く東京随一の名所として今も賑わっています。



瓊門

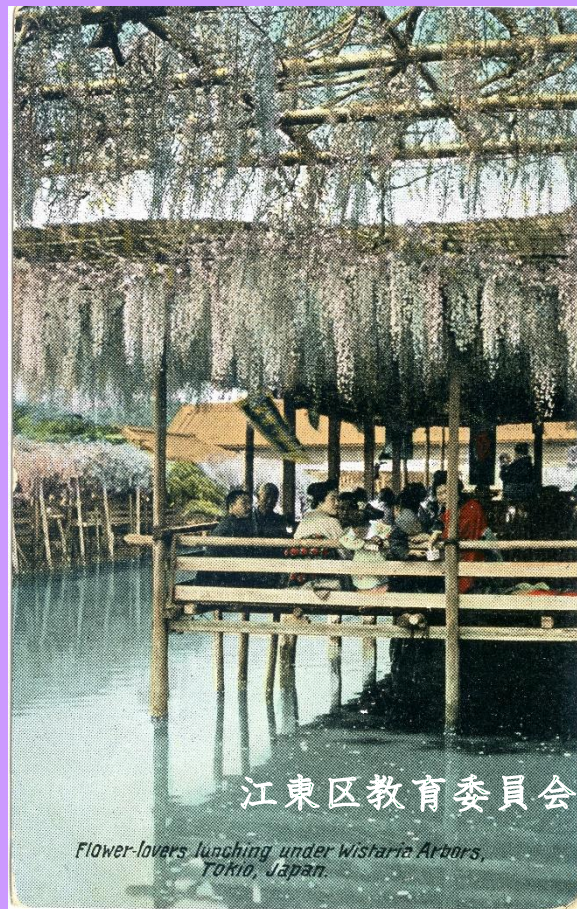


「東京亀井戸天神の藤

Wistaria blossoms in kameido temple, Tokyo.」

発行時期：明治 40～大正 7 年（1907～18）

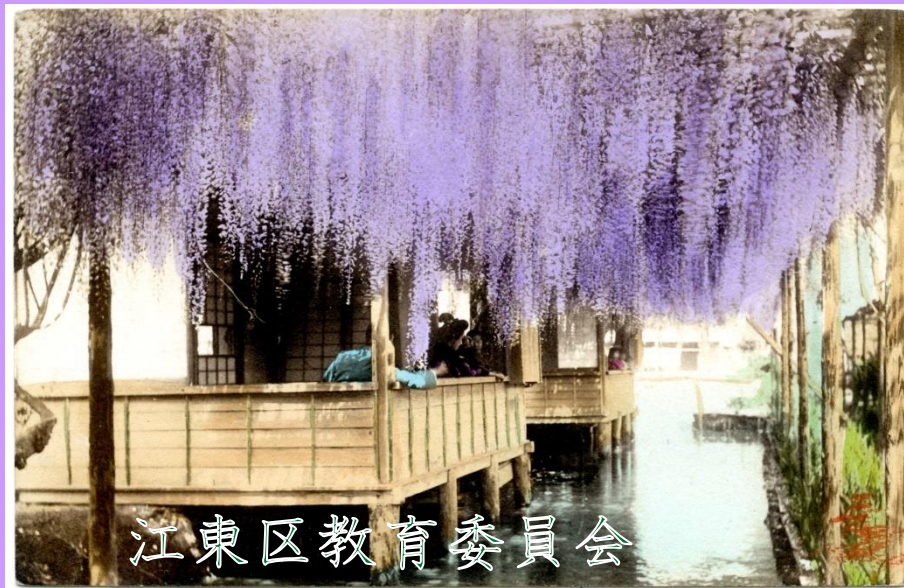
発行元：不明



「Flower-lovers lunching under
Wistaria Arbors, Tokio, Japan.」

発行時期： ～1910 年頃

発行元：イギリス-アンダーウッド&アンダーウッド社



江東区教育委員会

※タイトルなし

発行時期：明治40～大正元年（1907～12）
発行元：不明



江東区教育委員会

THE WISTARIA AT KAMEIDO, TOKYO.

(所名京東) 花藤の戸井亀

「亀井戸の藤花（東京名所）」

THE WISTARIA AT KAMEIDO, TOKYO.」

発行時期：明治40～大正7年（1907～18）
発行元：YEDOYA.NIHONBASHI,TOKYO.